

問1 ()を開いて語り合うことで誤解が解けた。()に入る言葉はどれですか？

1. 心頭 2. 胸襟 3. 胸中 4. 襟元

問2 「花を添える」の意味はどれですか？

1. 物事に華やかさや趣を加えて、より一層引き立てる 2. 物事の最後に、余計な付け足しをして台無しにする 3. 物事の準備段階で、必要な装飾をあらかじめ施す 4. 物事の欠点を隠すために、別の良い要素を付け加える

問3 会議中に余計な発言をして話の()を折るな。()に入る言葉はどれですか？

1. 膝 2. 首 3. 背 4. 腰

問4 言い訳が通用せず、すっかり立つ()がない。()に入る言葉はどれですか？

1. 道 2. 場 3. 瀬 4. 足

問5 「痛しかゆし」の意味はどれですか？

1. どちらとも決めかねて困る状態である 2. 非常に気分が良く、心地よい状態 3. 相手に対して強い怒りを感じる 4. 体調が悪く、痛みとかゆみがある

問6 「下駄を預ける」の意味はどれですか？

1. 自分の持ち物を他人に貸して管理してもらう 2. 下駄を履き替えて、別の立場に回る 3. 責任を他人に押し付けて逃げ出す 4. 物事の決定や処理を相手に一任する

問7 「一杯食わす」の意味はどれですか？

1. 相手にたくさんの食事をごちそうすること 2. 相手を巧みにだまして、ひどい目に遭わせること 3. 相手に恥をかかせて、自信を失わせること 4. 相手の意見を無理やり聞き入れさせること

問8 慣用句「錦の御旗」を、正しく使っている文はどれですか？

1. チームで一番スポーツが得意な人を、錦の御旗として頼りにした。 2. 失敗したときの言い訳として、錦の御旗を並べ立てた。 3. 環境保護を錦の御旗にして、強引な開発を進める。 4. テストでよい点を取ったので、錦の御旗をあげて大喜びした。

問9 「眉に唾をつける」の意味はどれですか？

1. 驚いて目を見開く 2. 相手を信用して安心する 3. だまされないように用心する 4. 相手の言葉を信じて疑わない

問10 トラブルへの対応が()手に回る。()に入る言葉はどれですか？

1. 片 2. 先 3. 両 4. 後

問11 強気な発言をしていたが、反論されて()碎けになった。()に入る言葉はどれですか？

1. 肩 2. 腰 3. 首 4. 膝

問12 天涯孤独となった彼は、親戚の家に()を寄せた。()に入る言葉はどれですか？

1. 身 2. 心 3. 足 4. 手

問13 再会を待ちわびて()を焦がす。()に入る言葉はどれですか？

1. 肺 2. 腹 3. 胸 4. 頭

問14 業績不振により、会社から()を叩かれた。()に入る言葉はどれですか？

1. 腰 2. 膝 3. 背 4. 肩

問15 自信満々の相手に一()吹かせてやりたい。()に入る言葉はどれですか？

1. 水 2. 泡 3. 息 4. 声

問16 「穴を埋める」の意味はどれですか？

1. 欠員や不足分を補って、全体の状態を元通りにする 2. 失敗してできた損害を、自分の責任で隠し通す 3. 秘密にしていた過去の出来事を、誰にも言わず葬る 4. 空席をわざと作っておき、後から適任者を配置する

問17 「後ろ指を指される」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 後ろ指を指されるのが嫌なので、背筋を伸ばして歩くことにした。 2. 卑怯な手段で勝ったため、周囲から後ろ指を指されることになった。 3. 彼は後ろ指を指されるほど、誰よりも速く走る才能がある。 4. 後ろ指を指されると、背中に冷たい風を感じて寒気がした。



慣用句(上級)プリント4 答え合わせ・解説

問1 答え 2 胸襟

「胸襟を開く（きょうきんをひらく）」が入ります。意味は「心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける」です。

問2 答え 1 物事に華やかさや趣を加えて、より一層引き立てる

「花を添える」は「物事に華やかさや趣を加えて、より一層引き立てる」という意味です。

問3 答え 4 腰

「話の腰を折る」の「腰」が入ります。意味は「人の話や仕事の調子を途中で妨げる」です。

問4 答え 3 瀬

「立つ瀬がない」の「瀬」が入ります。自分の立場が悪くなり、世間に対して面目が立たないようにすを表す言葉です。

問5 答え 1 どちらも決めかねて困る状態である

「痛しかゆし」は「どちらも決めかねて困る状態である」という意味です。

問6 答え 4 物事の決定や処理を相手に一任する

「下駄を預ける」は「物事の決定や処理を相手に一任する」という意味です。

問7 答え 2 相手を巧みにだまして、ひどい目に遭わせること

「一杯食わす」は「相手を巧みにだまして、ひどい目に遭わせること」という意味です。

問8 答え 3 環境保護を錦の御旗にして、強引な開発を進める。

「錦の御旗（にしきのみはた）」は、自分の主張や行動を正当化するために掲げる「もっともらしい名目や大義名分」という意味で使われる慣用句です。

問9 答え 3 だまされないように用心する

「眉に唾をつける」は「だまされないように用心する」という意味です。

問10 答え 4 後

「後手に回る」の「後」の部分が入ります。意味は「対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる」です。

問11 答え 2 腰

「腰砕け」の「腰」の部分が入ります。意味は「勢いよく始めたことが、途中で弱まってしまうこと」です。

問12 答え 1 身

「身を寄せる」の「身」の部分が入ります。意味は「頼る所がなく、他人の家に住まわせてもらう」です。

問13 答え 3 胸

「胸を焦がす」の「胸」の部分が入ります。意味は「あることを強く思い、切なく思ったりすること」です。

問14 答え 4 肩

「肩を叩く」の「肩」の部分が入ります。意味は「退職を促したり、解雇の通告をしったりする」です。

問15 答え 2 泡

「一泡吹かせる」の「泡」の部分が入ります。意味は「相手を驚かせたり、慌てさせたりして、ぎゃふんと言わせる」です。

問16 答え 1 欠員や不足分を補って、全体の状態を元通りにする

「穴を埋める」は「欠員や不足分を補って、全体の状態を元通りにする」という意味です。

問17 答え 2 卑怯な手段で勝ったため、周囲から後ろ指を指されることになった。

「後ろ指を指される」の正しい使い方は「卑怯な手段で勝ったため、周囲から後ろ指を指されることになった。」です。意味は「陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする」です。